

様式 2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 7 月 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 003-8630
	札幌市白石区本通21丁目南1番10号
	イオン北海道株式会社
	代表取締役社長 青柳 英樹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第 1 3 条第 4 項 第 2 3 条第 3 項 の規定により、環境保全行動
自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報 告 期 間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日					
事業 の 規 模	従業員数	588		人	原油換算した	34544.7	k1
	使用床面積	648,262		m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	95	事業所	自動車使用台数	88	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC		
		非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃		
報告書の担当部署		担当部署名					
		担当者氏名					
		電話/FAX					
		電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項	
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項	
計画期間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2027 年 3 月 31 日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備 考							

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 ☐ のある欄には、該当する ☐ 内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】
2023 年 4 月 1 日 ～ 2027 年 3 月 31 日
【報告期間】
2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴うエネルギー使用量の削減(原油換算値)	34186.6 kl	1.5 %	34438.8 kl	▲ 1 %	×						
食品廃棄量削減	21.1 kg	2.4 %	18.2 kg	14 %	○						
有料レジ袋辞退率の増加	100 %	13 %	84.6 %	15 %	○						
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴うエネルギー使用量の削減(原油換算値)	×	店舗活性化時の冷凍冷蔵設備の入替え、空調インバータ化を順次進めてきた年間温度昨比+0.8度(8月+4.0度 9月+1.7度)異常高温での空調稼働率UPが未達成要因
食品廃棄量削減	○	ISO14001の目標に掲げて全社で毎月進捗した。3か年計画の為、1年目数値としては問題無し
有料レジ袋辞退率の増加	○	レジ袋有料化1年目でお客さまへの啓蒙活動を進めた